

自然観察の会 2023年8月活動報告

山田 正夫

1. 炎天続きの水不足・水温上昇の中でもホトケドジョウはしぶとい

8月例会 8/20 ホトケドジョウ・水質調査 参加8名

連日30℃以上の炎天が続き、雨も少ない水不足でのホトケドジョウ環境悪化。観察個体は3cm以下が多く、大きいのは泥下に潜り込んだようだ。観察数は6月より増大。

CODは改善。pHは横ばい 水質調査

7月の大雨で悪化したCODは雨不足で改善



トンボ池観察 小個体が多いホトケドジョウ



夜の昆虫観察会 光に集まる昆虫



ツバメシジミ観察



アカボシゴマダラ幼虫発見

2. カブトムシは不発でも!! 「夜の昆虫観察会」参加 一般25名スタッフ5名

光に集まる昆虫の観察会は、虫の方からやってくる手軽さが魅力。しかし来る虫は年々減少気味で今回は11種のみ。しかし光を使わない「真っ暗闇」の観察会ではコクワガタ、羽化中のセミの観察ができました。

3. 猛暑でチョウも休み 夏のチョウ観察会 参加 一般20名 スタッフ4名

猛暑のためチョウはいても葉陰に隠れて出てくるのは少数。それでも子供たちの鋭い目の活躍もあって21種のチョウの成虫・幼虫・卵を観察できました。幼虫・卵が観察できる食草の紹介で観察の幅が広がります。

4. 任意調査

1)木曜班 8/10 5名 浄化池水路整備・草刈り (水質・ホトケドジョウ調査点確認)

8/24 4名 御所谷 カエル池付近 カナムグラ草刈り (オギ保護)

2)植物班 8/2 1名 植物観察:浄化センター—石切場—御所川沿い—田んぼ付近—管理棟広場—奥竹が谷

8/18 1名 植物観察 浄化センター—木道—管理棟広場—御所川沿い—石切場—鎌倉山入口

8/20 2名 浄化センター木道—管理棟

小竹ヶ谷—竹ヶ谷—木道—奥竹ヶ谷—浄化センター上竹林跡地—うさぎ山散策路—管理棟

3) チョウ班 8/21 1名 生息調査

8/26 1名 生息調査

8/27 一般17名 スタッフ4名

夏のチョウ観察会

4) 水量調査班 8/7,8/14,8/22,8/27

延べ4日4名

7月初旬の大雨以降は雨も少なく、連日30度以上の高温。流量も少ない。

8月は雷雨が続き水量は回復傾向。

